

# ジッダ日本人学校だより (Jeddah Japanese International School)



## 【教育目標】

心豊かに学び、たくましいジッダっ子の育成  
～かしこく・やさしく・たくましく～

TEL : 664-3437 FAX : 664-2963  
HP <http://jjs-japan.com>  
E-mail [jjssa@jjs-japan.com](mailto:jjssa@jjs-japan.com)

令和2年(2020年)4月16日 NO.1

ジッダ日本人学校  
校長 溝上 正弘

## 新しい仲間を迎え、令和2年度がスタートしました！

新年度が始まりました。お子様のご入学・ご進級、おめでとうございます。

今年は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴い、予定されていた入学式を執り行うことができず、その代わりとして、4月12日(日)に短時間にて「入学を祝う会、新年度の出発の集い」を行いました。

当日は、まず初めに新しく着任予定の先生と転入生の紹介を行い、その後新入生4名の紹介、その後在校生との対面の会、担任発表と続きました。昨今の情勢により来沙できていない新任の先生と転入生、そしてAHに居住されている島津様ご家族の皆様には、スカイプを通して参加していただきました。当初の予定とは異なる形での会となりましたが、子ども達全員が参加でき、また、和やかな雰囲気の中で新入生の入学を祝うことができました。



新入生、転入生を迎えて、「みんな笑顔」のジッダ日本人学校！



令和2年度は、下表のとおり児童生徒数13名でスタートします。

## <新入生の紹介>

ご入学おめでとうございます。

【小学部1年生】

植竹 将 (たすく) くん  
島津 歩実 (あゆみ) さん  
南 結菜 (ゆいな) さん

【中学部1年生】

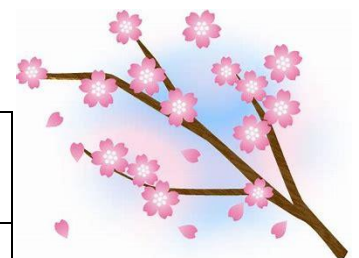
植竹 美海 (みう) さん

## 小学部

1年	3名
2年	2名
3年	2名
4年	1名
5年	3名
6年	1名
計	12名

## 中学部

1年	1名
2年	0名
3年	0名
計	1名



## 新任派遣教員の紹介

今年度、新しく着任予定の文部科学省派遣教員は1名です。

佐藤 毅（さとう つよし）です。

宮城県仙台市から参ります。小学部5・6年生の担任をさせていただきます。

趣味は珈琲と自転車です。また、得意なスポーツはラグビーです。

「たくましく、しなやかに」をモットーに、皆さんと共に歩んでいきたいと思ひます。

お会いするのを心より楽しみにしております。どうぞよろしくお願ひいたします。



## 本校教職員の指導体制

令和2年度の本校教職員は次のとおりです。一致団結して、子ども達の健やかな成長に力を尽くします。どうぞよろしくお願ひいたします。

職名	氏名	主な担任・担当 等
校長	溝上 正弘	
教頭	下村 圭	社会
教務	山田 俊	小学部3・4年担任 数学
教諭	南 周二	中学部担任 英語・国語
教諭	西田 朋広	小学部1・2年担任 体育・音楽
教諭	佐藤 毅	小学部5・6年担任 理科・体育

職名	氏名	主な担任・担当 等
講師	眞崎 結子	図美・英会話・音楽
講師	溝上 裕子	養護・教育相談
講師	下村 麻美	会計・庶務
講師	Sharon	英会話
講師	Noha	アラビア語
職員	Ahmed	ドライバー・用務員
職員	Raad	ドライバー・用務員
職員	Maha	事務

## 子ども達に伝えたい一つのキーワード

新しく学年が一つ上がり、どの子どもも希望に胸を膨らませています。そんな子ども達に、大切にしてほしいキーワードの一つ伝えたいと思ひます。それは「続ける」です。

“継続は力なり”という言葉はよく知られています。数日・数週間ならば続けられることでも、3か月、半年と長期間に渡りずっと続けるとなると、なかなか大変です。しかも1年間ともなるとかなり難しくなります。でも、続けることで、そのことが大きな自信になったり、新しい発見につながったりすることもあります。そこで、私自身今もなお「続けていること」を皆さんに紹介したいと思ひます。

その① 庭で育てている草花や樹木に水やりをしながら、葉や花卉（はなびら）の成長や変化を観て楽しむ。（ちなみに、日本でも毎日の日課としていました。）

・・・草花や樹木と向き合うことで心が落ち着き、手をかけた分だけちゃんと応えてくれることが嬉しいです。

その② 英語の単語や熟語など、その日・その時に気になった言葉を調べて、その場で口ずさむ。

・・・意識的に、また必要感に迫られて覚えた単語や表現は意外と覚えていて、何回か使っているうちに少しずつ自然と身についてくることを、我ながら感心しています！??

子ども達には、「できないことが恥ずかしいのではない」「できないのにできるふりをしたり、挑戦しないですぐ諦めてしまったりすることが恥ずかしいこと」を伝え、「この1年間、自分の続けられることを見つけて、自分の成長を確かめてみましょう」と呼びかけたいと思ひます。子ども達の今年一年間の成長がとても楽しみです。

